



# 校長室だより

校長 菅原 定志

## 一歩前進

3月から続く学校の臨時休業も、3ヶ月になろうとしています。臨時休業期間が延長されるたびに、お子さんや保護者の皆様には、大変な不安やご心配をかけていることと思います。

現在は、6月1日の学校再開に向けて準備を進めています。5月31日までは「学校再開のための準備期間」と位置づけ、5月11日(月)からの週は各学年1回の登校を実施しました。18日(月)からの週は各学年3回以上の登校を予定しています。25日(月)からの週は、それ以上の回数の登校を考えています。できるだけ早めに登校日をお知らせしたいのですが、日々変わる状況であることから、数日前にしかお知らせできません。ご理解いただきますようお願いいたします。

さて、5月12日(火)・13日(水)・14日(木)の朝の会の前に、各学年始業式を行いました。一歩前進です。始業式は校長からの式辞のみ、教室で行うという例年とは違う形で実施しました。式辞では、大きく2点話をしました。1つは、「未来を夢見る人間になろう」という学校の柱に「笑顔があふれ何事にも挑戦する学校を目指して」という言葉を付け加えて今年1年一緒に活動していきましょうということ、2つ目は「臨時休業は未知なるウイルスとの戦いであり、自分の命、大切な人の命を守るための措置である。今後も感染予防に努めてもらいたい。万一感染したとしても、感染した人が悪いわけではなく、万全な感染予防をしてもウイルスが襲ってしまっただけである。非難したり差別したりすることは決して許される行為ではない。冷静に対応していきましょう。」という内容でした。ワクチンも薬もない未知なるウイルスであり、誰もが不安であることは分かります。また、これまでの生活が一変してストレスがたまっているのも事実です。だからといって、誰かを非難したり、差別したり、誹謗中傷したりすることは許される行為ではないと思っています。このような緊急事態だからこそ、人との距離を離して生活しても、心の距離はそば置き、思いやりの気持ちを持って生活していきたいと思っていますし、お子さんには言い続けていきます。

また、5月13日(水)には、今年度最初のPTA本部役員会を開催しました。これも一歩前進です。学校再開に向けて取り組んでいる状況を報告させていただいたり、保護者の皆さんからの質問をいただいたり、今後のPTA活動についての話をしたりと有意義な時間を過ごすことができました。その中で、『発熱＝コロナ』ではないということを周知し、体調が悪いときに欠席させやすい環境をつくってもらいたいというご意見を頂戴しました。これから梅雨の時期に入り、寒暖差で体調を崩すことも出てきます。また、インフルエンザで発熱をすることもあります。学校でも特に気をつけていきます。保護者の皆様にも『発熱＝コロナ』ではないという共通認識をお願いいたします。学年懇談会については、学校が再開し学校行事がある程度定まった時期に開催させていただくことで了解をいただきました。また当面は、普通教室より広い特別教室を使って授業をしていくことも話をさせていただきました。

誰もが経験したことの無い毎日が続きますが、人との距離は空けながら、心の距離はそばに置き、思いやりの心を持って、できることから一歩ずつ前進していきたいと思っています。